

2023 年度

第 30 回ヘルスリサーチフォーラム 一般演題募集案内

関係各位

2023 年 4 月

当財団は 1992 年以來、30 年余にわたり、本邦におけるヘルスリサーチの振興に努めております。ヘルスリサーチフォーラムは、当財団の主要事業であるヘルスリサーチ研究助成事業の成果発表の場として、研究者のみならず、ヘルスリサーチに関心のある方々にもご参加いただくことができる学際的なフォーラムです。

本フォーラムでは、毎年、基本テーマに沿った研究について、広く研究者の皆様からご応募いただき、成果発表の場として提供させていただいております。

当フォーラムは、今年で 30 回目を数えます。これまでは、日本の高齢社会に関するテーマを数多く取り上げて参りましたが、昨年の「次世代のヘルスリサーチを目指して」をターニングポイントとして、日本社会のもう一方の課題である「少子化社会」に目を向け、今年のテーマは、「少子化社会を乗り越えるヘルスリサーチ」と致しました。

ご承知のように、日本の少子化傾向は、1970 年代半ばからすでに始まっていたと言われており、現在まで約半世紀にもわたり日本社会の大きな課題であり続けています。そして、まだ具体的な解決策が見出せない中、今般の新型コロナウィルスパンデミックが、この問題を更に深刻化させたと言われております。

ヘルスケアをはじめとする様々な社会的課題が、日々の生活の中でこれまで以上に身近に感ぜられるようになった今日、多様な価値観を持つ人々が一つの社会を形成している中で、どのように最善の道を選択し、少子化社会を乗り越えて行くのか。私たちは、一人一人が自分のこととして日々考えていく必要に迫られています。

少子化問題の解決に向け、ヘルスリサーチならではの学際的な研究のご応募をお待ちしております。

公益財団法人 ファイザーヘルスリサーチ振興財団

フォーラム基本テーマ：少子化社会を乗り越えるヘルスリサーチ

演題発表の申し込み方法

◆ 研究内容

フォーラム基本テーマ「少子化社会を乗り越えるヘルスリサーチ」に沿った、制度・政策、医療経済、保健医療の評価、保健医療サービス、保健医療資源の開発、医療哲学・医療倫理等のヘルスリサーチの研究

◆ 応募方法

財団所定の応募書式（次項に入手方法を記載）に必要事項をパソコン入力の上、財団事務局あてにメールにてお送り下さい。

◆ 応募書ファイル入手方法

財団ホームページ「応募・申し込み」の「一般演題募集」から応募書ファイルをダウンロードして下さい。

ダウンロード先アドレス：URL：<https://www.health-research.or.jp>

応募書ファイル送り先メールアドレス：E-mail：hr.zaidan@pfizer.com

◆ 発表

ご応募いただきました演題は、選考委員会にて採否を決定し、10 月下旬にご連絡致します。

採用の場合は、『第 30 回ヘルスリサーチフォーラム』開催日：2023 年 12 月 9 日（土）・10 日（日）にて、15 分程度（質疑応答含む）の研究発表を行っていただきます。

フォーラムは、ハイブリッド型（会場及びオンライン形式）を予定しております。（都内会場にて実施予定）詳細につきましては、採否のご連絡時にご案内致します。

◆ 発表演題の機関誌等への掲載

フォーラムで発表された研究内容は、財団の機関誌等へ掲載致します。また、第 30 回ヘルスリサーチフォーラム講演録としてまとめ、配布致します。

◆ 演題発表のための交通費および宿泊費について

ヘルスリサーチフォーラムに、首都圏外（但、海外を除く）からご来場にて演題発表される場合は、会場までの往復交通費及び宿泊費（1 泊分）を規程に基づき財団にて負担致します。

応募期間

2023 年 4 月 3 日（月）～

2023 年 6 月 30 日（金）

採否決定

2023 年 10 月下旬

お問い合わせ先



お問い合わせは、下記、事務局メールアドレス宛にお願い申し上げます。

E-mail：hr.zaidan@pfizer.com

公益財団法人 ファイザーヘルスリサーチ振興財団